

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
ゲームクリエイター科 ゲームプログラマーコース											
ゲームプロジェクト1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	吉富賢介 他			実務経験	有	職種	ゲームプランナー				
授業概要											
コンテスト応募などを鑑みたプロジェクトチームを結成し、ゲーム制作を行います。											
到達目標											
各自の担当部分を完成させ、チームで1本のゲーム作品を完成させることが目標。 完成した作品は各自の就職作品の作品集（ポートフォリオ）に加える。 完成度によっては、「日本ゲーム大賞アマチュア部門」「U-22プログラミングコンテスト」等のコンテストへの参加も検討する。											
授業方法											
各チームごとにチーム制作の作業を行う。 コンテストのスケジュールに伴い、前年度2月から企画スタートするチーム、4月からスタートするチームに分かれる。定期的に、企画チェック、α版チェック、β版チェック、ファイナル版チェックを実施、教員が評価を行う。また、チームごとに、企画、プログラム、CGの担当教員をつけ、日々、企画・技術指導、進捗管理を行う。											
成績評価方法											
試験・課題：75% チームで制作した作品の完成度、スケジュールの達成度で評価 平常点：25% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
チームでの円滑な作業を実現するため、欠席・遅刻は厳禁である。授業時限数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができないので注意すること。共同作業となるため、コミュニケーションは欠かせないが、不要な私語、座席移動は厳禁とする。学校から機材を借りる場合は必ず、教員もしくは教育補助員の許可を得ること。ネットワークの使用は制作に必要な研究、素材収集の用途に限定する。											
教科書教材											
各自のノートPCで作業、オリエンテーションで概要資料配布。											
回数	授業計画										
第1回	2月から継続している「ゲーム大賞」を目標とした班はβ版チェックを通過させる。										
第2回	4月から継続している「U-22プログラミングコンテスト」班はαチェックを通過させる。										
第3回	「ゲーム大賞」向け作品の最終チェックを通過させる。応募資料を完成させる。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
ゲームクリエイター科 ゲームプログラマーコース	
ゲームプロジェクト1	
第4回	「ゲーム大賞」向け作品のデバッグ作業、応募作業を完了させる。
第5回	「U-22」向け作品の制作を続ける。「ゲーム大賞」班も「U-22」に向けて追加仕様を確定させる。
第6回	「U-22」向け作品の制作を続ける。担当教員は巡回チェックを行う。
第7回	「U-22」向け作品の β チェックを通過させる。
第8回	「U-22」向け作品のファイナル版の制作。修正、ブラッシュアップ項目の確定。
第9回	「U-22」向け作品のファイナル版の制作（修正、ブラッシュアップ）を続ける。
第10回	「U-22」向け作品のファイナル版の制作（修正、ブラッシュアップ）を続ける。
第11回	「U-22」向け作品の最終チェックを通過させる。応募資料を完成させる。
第12回	「U-22」向け作品のデバッグ作業、応募作業を完了させる。